

令和3年10月から鳥羽市の国際交流員として活動しているカズ・ポーリンさんは、令和7年7月31日をもって任期を終えます。国際交流員としてのこれまでの活動、そして、これから予定している鳥羽とフランスをつなぐための取り組みをご紹介します。



© 大野愛子



鳥羽市国際交流員
カズ・ポーリン

みなさん、ありがとうございました！

私が鳥羽市の国際交流員になってから、あっという間に4年が過ぎました。この4年間でたくさんの鳥羽市の人や地域に触れ、いろいろな経験をさせていただきました。みなさんへの感謝の気持ちでいっぱいです。

交流のための土台作り

まず鳥羽市とフランスの結びつきを強めるために、何から始めようか考えました。私は、「鳥羽の存在を知ってもらうため、さまざまな団体とのつながりを作る必要がある。」と思い、多くの団体とコンタクトを取りました。そこで鳥羽を知ってもらい、その結果、公人から研究者、職人、旅行代理店まで、多くの団体が鳥羽を訪れました。



フランス・ベルギーの視察団が鳥羽に訪問

日本とフランスの文化交流

私が国際交流員として観光商工課に配属されたとき、職員のみなさんがフランス

フランスでの観光PR

鳥羽市の国際交流員として観光PRを行うため、何度かフランス出張に行きました。この出張は帰国を喜ぶ間もないほど大変な仕事です。ただイベントをこなすだけでなく、相手と長期的



木曜日恒例のコーヒーブレイク

に深い関係を続けるために、短時間でいかに関係性を築き上げるかが重要になってきます。それが将来、確実に鳥羽市へ良い影響を与えるのです。「頑張るぞー」Allons-y!



イシー＝レ＝ムリノー市 ウジェヌ・イヨネスコ高校で海女文化紹介イベントを開催

直面している課題の複雑さを伝えます。鳥羽の伝統的な海女文化を広く知ってほしいです。



鳥羽のインバウンド

私はこれからも、過去に繋がりを築いた団体を通じて鳥羽市のプロモーションを続けます。そして、そのネットワークからより多くの観光関係機関やフランス人観光客に鳥羽市をアピールしていきたいと思えます。

海女文化を伝える

フランス人は日本文化をとても尊敬しています。その中で海女文化に特別な関心を持っていきます。私は、来年4月にフランスの海洋フェスティバル「ESCALE de SETE」に参加し、海女文化の素晴らしさや海女さんが



パリにある「パリ日本文化会館」

研究機関との教育交流

今年、私の国際交流員としての活動の集大成と言えるものが開催されます。それは研



フランスの研究者と共に三重大学小浜にある研究施設を訪問

鳥羽の人の温かさ

鳥羽市での滞在は、もちろんプライベートでも楽しいことがたくさんあります。伊勢ハーフマラソンを



伊勢ハーフマラソン完走！

走ったり、鳥羽市に来てから新しく始めたロードバイクとフットサルを友達と一緒に楽しんだりしました。また、かどやでの吊し飾り授業や海の博物館のワークショップにも参加しました。当初の活動予定は2年だったにもかかわらず、4年も在籍したのは、鳥羽の人の温かさや素敵な環境に支えられたからです。

縁があつて

私はここで得た経験を生かし、フランスで「ゆかりコンサルティング」という会社を立ち上げて、フランスから鳥羽市のPRを続けたいと思います。「ゆかり」

今後ともよろしくお願ひします！

8月に新しい国際交流員とバトンタッチしますが、私はこれからもフランスで鳥羽をPRし続けます！



と言う名前を選んだのは、ここで築いた特別な「縁」を大切にしたいと思ったからです。この特別な縁のある鳥羽のみなさんには「さようなら」ではなく、「今後ともよろしくお願ひします」という言葉を残します。